



神戸芸術工科大学 環境・建築デザイン学科 トークセッション2011
 環境デザインのトップランナー 第6回

Ulf Meyer

「Form follows performance - environmentally friendly architecture in Europe」
 「ヨーロッパの環境にやさしい建築—形態はパフォーマンスに従う」

2012年1月27日(金) 14:40-16:10
 神戸芸術工科大学 環境・建築デザイン学科棟 5201号室

Ulf Meyer(うるふ・まいやー)
 1970年ベルリン(旧西ドイツ)生まれ。
 建築家、Hyde Chair of Excellence, University of Nebraska-Lincoln(ネブラスカ大学リンカーン校、特別教授)
 (略歴)ベルリン工科大学、イリノイ工科大学で建築を学び、1996年修士課程修了。その後、建築関係の作家/ジャーナリスト/批評家として活躍。
 15,000部以上を売り上げた代表作である『Bauhaus Architecture』(2001. 10)や『Cities of the Pacific Century』『Tokyo architecture』など、
 11冊の本を出版。また、世界中の新聞や雑誌に1,000をこえる記事を執筆してきた。
 2008年カンザス州立大学において持続可能な建築・都市デザイン分野の准教授、2010~2011年ネブラスカ大学リンカーン校特別教授。
 (講義概要)ヨーロッパにおける、環境にやさしい建築の様々な事例を数多くのスライドで紹介しつつ、形態とパフォーマンスという視点から解説
 します。英語による講演で、本学科の川北教授が通訳を行います。

神戸芸術工科大学 環境・建築デザイン学科では、第一線で活躍する若手デザイナーを招き、連続講演会を開いています。
 どなたでも参加できます。入場無料。
 お問い合わせ:環境・建築デザイン学科事務室078-794-5031 <http://www.kobe-du.ac.jp/env/>
 トークセッションは鹿島建設株式会社の助成を受けて開催されています。